



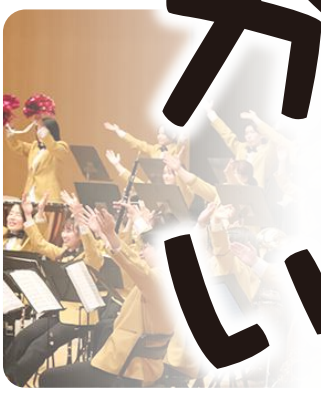
甲斐市議会だより
2026.10.25 No.89

かいギカイ

令和8年10月25日発行

★議会活動をわかりやすくお伝えします










今月の見どころ

【特集】輝く仲間たち	2ページ
令和8年 第3回定例会	4ページ
甲斐市のこんなことが決まりました	5ページ
ここが聞きたい 一般質問	9ページ
行政視察を受け入れました	13ページ
中学生職場体験	14ページ

表紙写真：甲斐市敷島吹奏楽団

緑と活力あふれる生活快適都市

特集 輝く仲間たち（第27回）

毎回、市内で頑張る方々に登場していただきます。
今回は、甲斐市敷島吹奏楽団です。

「甲斐を奏でる、仲間と音の輪」

12年連続で山梨県代表として西関東大会へ挑む甲斐市敷島吹奏楽団。地域に愛される「敷吹スタイル」で挑戦を続ける実力派市民バンドです。

歴史

1979年4月、敷島中学校吹奏楽部OBが結成した当楽団は、**「地域に根ざした音楽活動」を掲げる市民バンド**です。当初は数名の手探りでの始動でしたが、音楽と楽団への愛、理想の演奏会を開く夢を胸に活動。地域の温かい支援や仲間の増加に支えられ成長を重ね、現在に至ります。



夢が現実へ

1989年12月、結成10年目の「第1回定期演奏会」で団員の夢を結実。2年後には敷島総合文化会館の開業に伴い、地元の小・中学生と創る「スプリングコンサート（現・にじ色コンサート）」を始動させ大きな反響を呼びました。**同年夏のコンクール県予選で初の金賞に輝き**、2026年には12年連続で県代表に選出されています。

敷吹スタイルの継承

創団48年目を迎えた現在も、「愛され楽しんでもらえる演奏」「敷吹にしかできない演奏会」を目指す“敷吹スタイル”は健在です。定期演奏会や各種演奏活動を通じ多くの仲間へ継承されてきました。**「音楽で夢や感動を届けたい」**という一人ひとりの想いの積み重ねこそが、敷吹の大切な財産となっています。

未来へつなぐ新たな試み

2026年1月には新たな試みとして**「敷吹ジュニアバンド」を立ち上げました**。時代の変化や世代を超えた連携に対応し、吹奏楽が盛んな甲斐市で世代の垣根を超えた活動を行うことは、地域音楽の先駆けとしての役割です。将来を見据えて市内の吹奏楽人口を増やし、「吹奏楽のまち」をさらに盛り上げていきます。

感謝の思いを大切に！

歩んでこられたのは、甲斐市をはじめ地域の皆様のご支援の賜物と感謝いたします。50年、60年とその先へ繋ぐため、**“敷吹スタイル”を胸に挑戦**を続けます。今後は山梨県民文化ホールを満員にする「集客2,000人」「全国一魅力ある楽団」「全国大会出場」を目指し、音楽を通し地域に夢と感動を届けます。

生涯吹奏楽を楽しめる楽団

何歳になってもライフスタイルの変化に寄り添い、**誰もが吹奏楽を楽しめる楽団づくりが大切**です。定年後や子育て後、ブランクや時間の制限がある方も含め、多様な環境や思いを持つ人々を尊重します。一人ひとりに合わせた取り組みにより、生涯を通じて音楽を楽しみ、人とつながれる場所を目指します。















《常任指揮者　天野先生》

新たな仲間と吹奏楽を楽しみませんか?

興味がある方はぜひご連絡ください。
連絡先：090-1030-9712（団長・保坂）

甲斐市敷島吹奏楽団HP



敷吹スタイルをお届けします♪

定期演奏会のお知らせ

日　時：2027年 2月21日（日）　14時開演
会　場：YCC県民文化ホール

甲斐市議会はこれからも「輝く仲間たち」の活動を全力で応援して参ります。

令和8年 第3回定例会

定例会のあらまし

第3回定例会は、9月10日から10月2日の23日間の会期で開かれ、市長から補正予算および条例の制定など36議案が提出されました。
今定例会の一般会計の補正予算額は5億2,380万6千円で、主な内容は定期人事異動や自動運転EVバスに伴う減額や、しのはら公園オープンに向けた準備に係る経費、玉幡公園総合屋内プール複合型運動施設整備工事等に係る経費の増額で、すべて原案のとおり可決されました。

教育委員会委員の任命

任期満了（令和8年12月24日）に伴い、次の方の任命に同意しました。（敬称略）
• 野本 眞二（新任）

公平委員会委員の選任

任期満了（令和8年11月2日）に伴い、次の方の選任に同意しました。（敬称略）
• 新津 明子（新任）

甲斐市恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選任

失職（令和8年6月5日）に伴い、次の方の選任に同意しました。（敬称略）
• 岡田 幸男（新任）

請願審査結果

受付番号	件名	提出者	紹介議員	議決結果
請願第 8-1 号	子どもたちのゆたかな学びと、学校の働き方改革を実現するための教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書	甲斐市 PTA 連絡協議会 会長　小松 郷　他３名	滝川 美幸	採択
請願第 8-2 号	重度心身障害者医療費助成制度の窓口無料化に関する請願書	山梨県身体障害者連合福祉会 会長　浅野 伸二　他１名	山坂 賢太 山本　英 若尾 彰子 河野 みひろ	採択
請願第 8-3 号	「国際紛争を助長させる武器輸出の閣議決定の撤回を求める意見書」の採択を求める請願書	戦争させない・９条壊すな山梨総がかり行動実行委員会 共同代表　椎名 慎太郎 他２名	金丸　寛 谷口 和男	継続審査

請願第8-1号、8-2号を採択したことに伴い、意見書を可決し、衆議院参議院両議長、内閣総理大臣のほか各所管大臣へそれぞれ提出しました。

提出した意見書はこちら ▶

審議した議案と各議員の賛否はこちらに掲載しています。 ▶

第3回定例会において

甲斐市のこんなことが決まりました

主な内容をピックアップしてお知らせします

しのはら公園の指定管理者が決定しました

議案第67号　指定管理者の指定の件
議案第57号　令和8年度甲斐市一般会計補正予算（第3号）

現在工事を進めています、しのはら公園子ども体験学習施設（愛称：かいのび）と、しのはら公園（愛称：かいのびパーク）を一体的に管理運営する、指定管理者が決定しました。また、今後指定管理者が行う開業に向けた準備及び施設の維持管理などにかかる経費を補正予算で計上しました。

公の施設の名称	しのはら公園
指定管理者となる団体	しのはら公園子育て・地域共創パートナーズ
指定期間	令和9年7月1日から令和14年7月31日まで

玉幡公園総合屋内プール運営費予算を補正しました

議案第57号　令和8年度甲斐市一般会計補正予算（第3号）

施設整備の設計完了に伴い、温浴施設を増設した複合型運動施設整備工事等に係る経費を計上しました。
工事完了を令和10年2月、供用開始は令和10年5月を予定しています。



討論あり!!　議案第57号　令和8年度一般会計補正予算（第3号）について

賛成討論

本市の持続的な発展に向けて、適切かつ必要な内容

依田 那津希　議員

討論内容はこちら ▶

録画映像はこちら ▶

甲斐市議会だより（かいギカイ）では、第3回定例会の主な内容をピックアップして、掲載しています。
また、議会ホームページで録画映像を配信していますのでこちらもぜひご視聴ください。 ▶

甲斐市税条例の一部が改正されます

議案第55号　甲斐市税条例の一部改正の件

主な改正内容

※地方税法等の一部を改正する法律が令和８年３月31日に公布され、令和８年度税制改正が順次施行されることに伴い、所要の改正を行うものです。

❶ 所得税において、扶養親族等申告書の提出が不要な場合であっても、個人住民税において、扶養親族等の必要な情報が得られるよう提出範囲が拡大されることに伴う改正
施行日：令和９年１月１日

❷ 固定資産税が課税されない課税標準額が、家屋については20万円から30万円に、償却資産については150万円から180万円に引き上げられることに伴う改正
施行日：令和９年４月１日

❸ 特定暗号資産の所得に対する課税方式が、これまでの「総合課税」から「申告分離課税」に変更されること並びに繰越控除制度の創設に伴う改正
施行日：金融商品取引法及び資金決済に関する法律の一部を改正する法律の施行の日の属する年の翌々年の１月１日

❹ 防衛特別所得税の創設、復興特別所得税の課税期間の延長等に伴う引用条項の項ずれによる改正
施行日：令和10年１月１日

❺ 従来の医療費控除の特例である「セルフメディケーション税制」の対象となる特定一般用医薬品について、一部の医薬品を適用期限の撤廃または適用期限を５年延長することに伴う改正
施行日：令和９年１月１日

❻ 市民税の住宅借入金特別税額控除の適用期限を５年延長することに伴う改正
施行日：令和９年１月１日

❼ 優良住宅地の造成等のために譲渡した土地等がその譲渡の時において地すべり防止区域等内にある場合には、長期譲渡所得の課税の特例の適用ができないとすることに伴う改正
施行日：令和10年１月１日

問い合わせ先

税務課　市民税係・資産税係　　055-278-1663

クラインガルテンの使用料等を改定します

議案第56号　甲斐市クラインガルテン条例の一部改正の件

開園から20年が経過し、施設の老朽化に伴う修繕費が増加しているほか、昨今の物価高騰や労務単価の上昇により、管理コストは著しく増大していることから、社会情勢の変化及び施設運営の現状を鑑み、本施設における受益者負担の適正化及び持続可能な施設運営を図るため使用料等の改正を行います。

	変更前	変更後
休憩施設付き市民農園 入会金使用料	30万円 (5年間有効)	40万円 (5年間有効)
日帰り型市民農園 年間使用料	8,000円	(市内の方)9,000円 (市外の方)12,000円



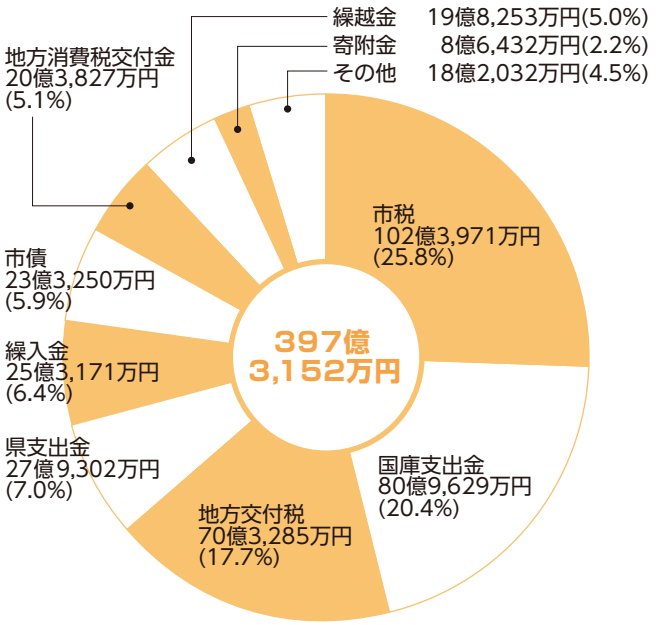
問い合わせ先　農政課　農政総務係　　055-278-1707

令和7年度 決算

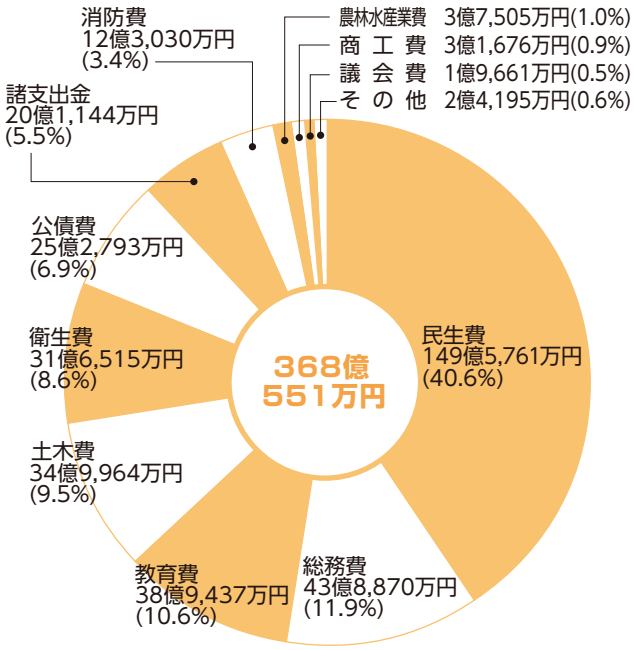
一般会計歳出368億551万円を認定

令和7年度一般会計は、委員17人による決算審査特別委員会（委員長 藤原 議員、副委員長 樋口 議員）を設置し、9月24日から9月30日までの延べ5日間、審査を行いました。決算審査特別委員会で審査後、討論の末、認定となりました。

歳入



歳出



令和7年度 会計別決算状況

会計名		歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度への繰越財源	実質収支額
一般会計		397億3,152万円	368億551万円	29億2,600万円	7億1,093万円	22億1,507万円
特別会計	国民健康保険	66億4,162万円	64億9,802万円	1億4,360万円	0円	1億4,360万円
	後期高齢者医療	13億8,330万円	13億8,185万円	145万円	0円	145万円
	介護保険	58億4,970万円	57億538万円	1億4,433万円	0円	1億4,433万円
	介護サービス	1,640万円	1,508万円	132万円	0円	132万円
	地域し尿処理施設	1,555万円	1,516万円	39万円	0円	39万円
	農業集落排水事業	869万円	768万円	100万円	0円	100万円
	宅地開発事業	2億1,178万円	1億5,885万円	5,293万円	2,608万円	2,685万円

※金額は千円単位を四捨五入していますので、各項目の差引額等が一致しない場合があります。

会計名		収益的収入および支出		資本的収入および支出	
		収入	支出	収入	支出
企業会計	水道事業	11億8,636万円	8億3,771万円	7,894万円	8億1,539万円
	簡易水道事業	9,914万円	9,596万円	4,988万円	8,086万円
	下水道事業	17億2,623万円	16億5,135万円	7億5,539万円	13億6,206万円
	戸別合併処理浄化槽事業	2,478万円	2,826万円	480万円	587万円

※企業会計での支出額に不足する額は、過年度分および当年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

368億円の主な使い道は?

デジタル

・プレミアム付商品券事業:1億7,749万円
物価高騰への対応や地域経済の活性化、デジタル化を促進するため、プレミアム付デジタル商品券を販売しました。

まちづくり

・都市計画諸費:1億9,140万円
賑わいの核となる都市機能の集約を目指し、竜王駅北口駅前広場隣接用地を購入しました。

・公園整備事業:9億7,058万円
前年度繰越を含め、篠原地区公園子ども体験学習施設及び多目的棟・南トイレ棟建設に係る工事監理業務費、工事費として支出しました。

子育て・医療

・物価高対応子育て応援手当支給事業:4億8,616万円
総合経済対策として、0歳から高校生年代までのこども1人当たり4万円(国2万円・県2万円)を支給しました。

・こども医療費助成事業:3億9,679万円
12,102人(197,359件)の高校3年生までの通院・入院の医療費を助成しました。

教育

・小学校施設整備費(繰越明許):4億6,739万円
災害時にも避難所として使用される小学校屋内運動場(今回は竜王北小、敷島北小、双葉東小)に空調設備を設置するための設計監理や工事等を行いました。

予算要望書はいかされた?

令和6年度に市へ提出した要望書は次のとおり反映されました

●市単独学校教育支援員等配置事業について(旧 総務教育常任委員会)
令和5年度決算に対して、約9,136万円の増額となりました。学校教育支援員等の適切な配置や、部活動指導員の確保など勤務条件や職場環境の充実が図られました。

●甲斐市版ネウボラ推進事業について(旧 厚生環境常任委員会)
令和5年度決算額に対し、約938万円の増額となりました。県の宿泊型産後ケア事業のほか、このはな産婦人科を会場に心理相談・日帰り型産後ケア事業を、令和7年7月から竜王レディースクリニックを会場に日帰り型産後ケア事業を開始しました。

●道水路の維持改修事業について(旧 建設経済常任委員会)
令和5年度決算額・工事件数に対して、ほぼ同額・同件数の決算となりました。物価高騰に加え、自治会からの改修要望にも迅速に対応するため、また市民の安心・安全な生活を守るためにも、引き続き予算拡大確保に向けて要望していきます。

討論あり!!　認定第1号　令和7年度甲斐市一般会計歳入歳出決算認定について

賛成討論　効率的・効果的な予算執行

山本 英　議員

討論内容はこちら ▶

反対討論　決算内容に疑問を感じる

谷口 和男　議員

討論内容はこちら ▶

録画映像はこちら ▶

一般質問

ここが聞きたい

第3回定例会では、11人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。質問と答弁を要約した内容は、次のとおりです。

なお、市議会ホームページで、一般質問の録画映像を配信していますのでご覧ください。

録画映像のQRコードはこちら ▶

甲斐市議会　議会中継　検索

一般質問の詳細な内容については各議員のQRコードからご覧いただけます。

一般質問とは、行政全般にわたり、議員個人が執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め、または、疑問を質すことをいいます。



山本　英

若者や社会人が専門的に学べる「学び直し」の場の創出について

Q 竜王駅北口開発では、民間活力を活用するだけでなく、市として将来の甲斐市に必要な機能を明確にし、人材育成につながる視点を取り入れることが重要と考える。甲斐市周辺には地元企業をはじめ、近隣企業やさまざまな事業者があるので、将来的に地域の企業へ人材をつなげていくためにも、若者や社会人が地域で必要とされる技術や専門性を学び、改めて学び直すことができる場が必要ではないか。専門学校や通信制高校、民間教育機関等と連携した「学びの機能」を創出する考えがあるか伺う。

A 専門学校や通信制高校、民間教育機関と連携した「学びの場」の創出は、先駆的で今後の参考となる提案と受け止めている。竜王駅直結という交通利便性を活かし、市内外から多様な世代がアクセスしやすい環境の中で教育機能を誘致することは、駅周辺の新たな賑わい創出にも有意義である。一方、こうした施設整備には、その規模に応じた事業費や将来的な採算性など、乗り越えるべき課題も少なくない。北口開発における魅力的な選択肢の一つとして、可能性や事業化に向けた課題を整理しながら、今後の検討材料とする。



Check!

録画映像のQRコードはこちら ▶



谷口和男

公共施設建設費の抑制を

Q 玉幡公園の整備費が昨年の計画から1.6倍～1.7倍上昇するとのことだ。玉幡公園温浴施設建設費は昨年の計画では、もともと、かまなしの湯全面改修費2億2千万円より高い3億4千万円とされたが、いくらになるのか。

A 温浴施設の建設費は、災害時にも活用できるよう浸水対策として機械設備類を屋上に設置することにした。荷重に耐えるため、設計変更を行なった。

Q 屋上設置としたために、施設整備費が昨年計画の14億円から約9億円も膨らんだのではないか。

A 玉幡公園は、災害時仮設住宅の建設予定地であるため、機械設備類を屋上設置としたことが、増加の一因ではある。

Q 9億円も増加するなら議会に諮るべきだ。志麻の湯を民間福祉施設と統廃合するために、新施設建設費はどのくらいか。

A 現時点では、既存施設の利活用について協議検討を進めているので、新しく施設を建設することは考えてない。

Q 協議はいつまとまる予定なのか。

A 現時点では明確な時期等が示せない状況です。引き続き、協議検討を重ね、方針が決定次第、議会へご報告する。



その他質問項目

■甲斐市非常下水道老朽化と地震対策
■今後の公共施設の在り方について
■子育て支援の継続的充実を



双葉地区の開発による活性化について

黒崎真樹

Q ラザウォーク甲斐双葉周辺に近隣県にある人気の高い商業店舗の誘致を行い、屋外イベントができる広場を作るなど、市外や県外からも多くの集客が見込めるような商業地区の開発を行う考えはあるか。

A 甲斐市都市計画マスタープランにおいて地域拠点及び産業拠点と位置付けられ、市民の生活や産業活動の中心となるエリアであります。民間活力による開発を柔軟に支援できるよう努めて参りたいと考えております。

Q 百楽泉と双葉農の駅を若い世代にも人気があり、市外からも集客が見込める、魅力ある複合施設とする考えはあるか。

A 「甲斐市ゼロカーボンモデル事業取組拠点エリアビジョン」に基づく、公共施設再整備基本構想・基本計画において、既存施設の改修による複合再整備について検討を進めているところであります。複合施設として再整備するにあたっては、市内はもちろん、市外からも広く集客が期待できる、魅力ある施設を目指す必要があると考えています。



その他質問項目

■共助を基本とする新しい寄附制度の創設について



若者の声を行政に

加藤敬徳

Q 強風で自転車が倒れ保安部品や安全装置が破損し、その状態で帰宅する危険性が学校内で発生していることをどのように考えるか、自転車が倒れにくくなる対策を検討する考えはないか。

A その状況は、認識しているが、学校の施設整備については、毎年、学校から教育委員会へ優先順位をつけた修繕要望書が提出され、その要望書に基づき現場確認を行い、危険度や緊急性を考慮の上、優先順位を決定して順次整備を進めている。現時点では、自転車が倒れにくくなる設備の設置要望は、学校からは提出されていない。

Q これについては要望する声が実際にあるにも関わらず把握されていない。要望を吸い上げる仕組みが実質的に機能していないのではないか。その原因をどのように分析しているか。

A 学校に係る施設整備など各種要望については、様々な形で取組みが行われており、提出された要望については改善に向け対応を進めている。中学校駐輪場での、自転車が倒れにくくなる設備の設置については要望は出されていない。中学生から声が寄せられたことは、大変貴重な意見として受け止めているが、要望を吸い上げるこれまでの取組みが機能していないと断定することは難しいと考えている。



その他質問項目

■災害時の生活用水確保



発達に特性のあるこどもへの支援について

若尾彰子

Q 発達に関する相談支援事業の実績、効果について。

A 心理士による個別相談、保育園等での心理相談、就学相談を実施。こども家庭センター、基幹相談支援センター、民間児童発達支援センター2カ所が連携し、相談から必要な支援につなぐ伴走型支援を行っている。

Q 5歳児健診の実施に向けた取り組み。

A ガイドラインや先行自治体の事例を調査・研究してきた。今年度はこども家庭庁が掲げる令和10年度の全国的な普及と見据え、実施方法や課題を検証し、健診・療育・教育を所管する部署間の連携を強化、実施に向けた協議を進めている。

Q 5歳児健診や療育・相談支援体制を充実させるため、山梨県による広域的な人材確保・調整について。

A 医師や心理職等の確保が課題となるため、市町村間で必要な専門人材を相互に融通できる仕組みの確立を、山梨県に強く要望していく。

Q 専門職の保育士みなし特例の積極的な活用について。

A 保育現場の専門性を高めるうえで一定の効果が期待できる。一方、財政負担も伴うことから、ニーズや他自治体の活用状況、制度の効果を見極めながら検討していく。



その他質問項目

■森林環境譲与税を活用した本市の森林施策について



子育て世代の支援事業について

依田那津希

Q 本市で展開される各種預かり支援は。

A 「こども誰でも通園制度」「保育園での一時預かり」しのはら公園子ども体験学習施設「かいのび」での一時預かり、「ファミリー・サポート・センター事業」であり各事業は対象年齢、利用目的、利用時間など支援内容が異なる。

Q 「ファミリー・サポート・センター事業」の設定金額の見直し等の予定は。

A 報酬とのバランス、助成制度の在り方、多胎児やひとり親家庭への支援なども含め、幅広く検討する必要がある。ニーズの把握に努め、社会経済情勢や近隣自治体の動向を踏まえ、時代の変化に即した制度となるよう、調査・検討。

Q 送迎可能地域の設定をお考えか。

A 地域を限定した場合どのような影響が及ぶのか検証し、安心して利用できる制度となるよう調査・研究。

Q 地域の子育て支援に参加してくださる方への効果は。

A ファミリー・サポート・センターは、単なる子育て支援にとどまらず、子育て支援を通じた地域全体の活性化と世代間交流を促進する重要な役割である。新たな協力会員の確保に積極的に取り組み、既存会員の皆様が安心して活動を続けられるよう、引き続き講習会の開催やきめ細やかな情報提供に努める。



その他質問項目

■高齢化社会へ向けた本市の取り組みについて



地域経済に活力を生む創業起業支援の取組み

樋口孝之

Q 甲斐市創業支援等事業計画を策定し、支援を推進しているが、本市における中小企業事業者に対する創業・起業支援の現状と課題について伺う。

A 創業に必要な知識を習得する創業塾や養成セミナー等の開催、より相談し易い環境作り、伴走型の支援に取組む。

Q 創業・起業に必要となる設備費や初期費用について、支援制度の充実や新たな補助制度の創設の検討はあるのか。

A 支援を受けられる事業者に対し、日本政策金融公庫の貸付利率の引き下げや、山梨県信用保証協会による創業関連保証の特例措置、利子補給制度などの支援を行っている。

Q 創業・起業支援と空き店舗の利活用を連携させた現状と今後の方針について伺う。

A 企業の立地促進による地域経済の発展と雇用促進を目的に、甲斐市工場用地等情報提供事業を実施し、工場や事務所など空き情報及び立地希望に関する情報の提供を行っている。

Q 今後金融機関や不動産関係団体などと連携を図り、創業・起業、空き店舗活用、移住定住を一体的に進めるには。

A 商工会や金融機関等と連携した「創業・起業支援」、山梨宅地建物取引業会等と連携し、空き家バンク制度など、庁内各部署が横断的に連携し、一体的に推進できる体制作りを進める。



創業支援：書類作成の補助

その他質問項目

■企業誘致の位置づけ、方向性を伺う
■新たな企業の情報収集、誘致の為のPR活動は
■甲斐市総合計画の数値目標である従業員数は
■山梨いちごの王さまミュージアムの現状は



こども・若者の声を生かす市政参画の仕組み

河野みひろ

Q こども・若者を将来の担い手としてだけでなく、現在の市政やまちづくりにともに参画する主体として、位置付けることについて、市長はどのように考えるか伺う。

A 甲斐市で暮らすこども・若者は現時点においても市政やまちづくりに共にする主体であると捉えている。

Q 現在、庁内のどこの課において、こども・若者の意見聴取を行っているか。

A 子育て支援課、学校、全庁的窓口を通じて広く意見を受け付けている。

Q 意見表明する機会につながりにくいこども・若者の声をどのように把握していくか。

A 対面に加え、SNS等も利用していく。

Q こども・若者の意見表明を支える環境をどのように整えていくか。

A こども家庭庁が実施する「こども意見ファシリテーター養成講座」の受講を通じてこどもが意見表明しやすい環境づくりに取り組んでいく。

Q こども・若者の意見を市政全般に生かしていくため、意見聴取からフィードバックまで、どう具体化するか伺う。

A こども・若者の声を組織全体で受け止め、その結果や反映状況をしっかりと本人たちにフィードバックしていくという「意見を的確に循環させる仕組みづくり」に向け、積極的に調査・研究を進める。



Check!

録画映像のQRコードはこちら ▶



甲斐市脱炭素先行地域計画の達成について

大久保智勇

Q 交付金の利用状況と対象エリアの10自治会への還元に対する取り組みについて。

A 対象エリア住宅への脱炭素設備補助は、8月末現在で21戸（太陽光13件等）の申請があり執行率は17.6%です。今後も対象地域への更なる周知と利用促進に努めます。

Q 脱炭素先行地域の実効性とスケジュール、および公用車・市民等へのEV普及について。

A 令和12年度の二酸化炭素排出実質ゼロに向け、公用車等のEV化を推進中。敷島・双葉庁舎等の急速充電器は令和7年度に592件利用され、今後もインフラ整備を進めます。

Q やまなし水素社会実現戦略との連携について。

A 県の水素事業は市の先行地域計画外ですが、2050年のゼロカーボンシティ実現に向け重要です。今後も県の先進的な動向について情報収集を行い、調査・研究に努めます。

Q 甲斐双葉発電所の持続可能性と20年後の出口戦略について。

A 市誘致の甲斐双葉発電所は資源循環と電力の地産地消を目指しています。現在、公民連携で排熱を利用した魚介類種苗育成の事業化協議を進めるなど有効活用を検討します。



その他質問項目

- 北部地域の活性化について
- 御嶽古道と甲斐アルプス構想



ふるさと納税等の財源について

皆川千香子

Q 2026年10月から、ふるさと納税の制度変更が予定されているが、その影響と今後の取組みについて。

A 今般のふるさと納税の指定基準の改正につきましては、返礼品等をめぐる過度な競争を是正するとともに、返礼品が地域の実情に即した地場産品となることを確保し、ふるさと納税制度本来の趣旨である、地方自治体への寄附を通じた地域の活性化及び地域産業の振興をより一層推進するものであると認識しております。具体的には、「寄附の募集に要する費用の割合の減少」「地場産品基準の厳格化」「住民税の特例控除額の上限設定」などが、今般の改正における主な変更点となっております。引き続き、貴重な自主財源である、ふるさと応援寄附金の確保に努めてまいりたいと考えております。

Q 山県大弐に関係した観光振興の現状と今後の取組みの展望について。

A 市民の皆様が「山県大弐」を身近に感じ、ふるさとに愛着や誇りを持っていただけるよう、「学問の神様」としてのブランディングの強化や、関連する企画等のブラッシュアップなどに努めてまいります。



その他質問項目

- 本市のふるさと納税返礼品のアピールポイントについて



甲斐市の防災対策の現状について

金丸　寛

Q 指定避難所の数はどのくらいあるのか伺います。

A 22箇所を指定してあり、内訳は市内16小中学校のほか、竜王南部公民館、敷島総合文化会館、双葉体育館、敷島地区の睦沢、清川、吉沢の地域ふれあい館です。

Q 指定避難所の冷暖房設備の整備状況を伺います。

A 22箇所のうち、小中学校の校舎と社会教育施設については整備済みで、小中学校の体育館については、竜王北小、敷島北小、双葉東小の3校が整備済みです。残りの13校は、令和10年度までには整備完了予定です。

Q 水道管の耐震化率はどのくらいか伺います。

A 基幹管路は、令和7年度末時点で、89.1%で、水道管全体の耐震化率は、令和7年度末時点で、約43%です。

Q 市内にある“井戸”の状況を伺います。

A 市が把握する民間所有の井戸は470件で、災害協力井戸のうち水質検査を行い、災害時の生活用水として利用可能となる災害協力井戸として145件登録しました。

Q アンダーパスの数と場所を伺います。

A 市道では、JR中央線の下をくぐる竜王駅東側の市道竜王駅東通り線、塩崎駅の下をくぐる市道新町山本線の2箇所で、県道では、竜王駅東側の中央線下の1箇所です。



その他質問項目

- ダンボールベッドの準備状況
- 家屋の耐震化率（88.3%）
- 牛句矢木羽沢地内にある残土処理上の状況
- 双葉地区メガソーラー地域の現況

ようこそ甲斐市へ
～行政視察を受け入れました～

日　程　令和8年7月1日　山梨市議会　建設経済常任委員会　他（8名）

日　程　令和8年7月29日　東葛都市議会連絡協議会　他（19名）

日　程　令和8年10月5日　静岡県袋井市　建設経済委員会　他（8名）

山梨市議会から「甲斐双葉発電所について」、また千葉県東葛地域６市の正副議長で構成される連絡協議会と袋井市議会建設経済委員会が「公用車のドライブレコーダー画像のAI解析によるインフラ予防保全について」甲斐市を訪れ、それぞれ活発な意見交換が行われました。


山梨市議会


東葛都市議会連絡協議会


袋井市議会

現地視察を行いました

７月22日に開催しました、厚生文教常任委員会において、竜王北小学校屋内運動場（避難所）空調設備設置工事（明許）の完了に伴い、委員が現地視察を行いました。また、10月13日開催の全員協議会において、しのはら公園と志麻の湯を現地視察しました。公園の進捗状況と温泉の現状について確認しました。


竜王北小学校屋内運動場


しのはら公園


志麻の湯

表彰式に出席してきました

令和８年度山梨広報協会総会（令和８年７月31日開催）において、令和７年度山梨県広報コンクール入選作品表彰式が行われ、「甲斐市議会だより（かいギカイ）No.84（令和７年７月25日発行）」が議会広報紙部門【市部】において、優秀賞を受賞しました。

今後も、市民の皆様に親しまれる紙面づくり、情報発信に努めてまいります。



臨時議員が誕生!?～中学生



３日間、普段経験することがないことを議員さんとの職場体験で学ぶことができました。自己紹介をしたときや、実際に一般質問を本会議場でしたときは、今までにないぐらい緊張しました。議員さんがする仕事はよく知らなかったが、３日間勉強して深く知ることができました。

３日間の職場体験を通して、社会として大切なものをたくさん知れました。特に、市に対する要望を各担当の方に伺い、原稿にまとめ議場で模擬議会をするという貴重な体験をさせていただいたことで全く知識や興味がなかった議会を身近に感じることができました。また、社会人としてのマナーや学生生活とは違う大変さを体験することができました。



詳細や他写真は
＼ こちらから！ ／

竜王中学校



ポートのもと、臨時議員として「市に対する意見・要望」について検討、市職員に調査し、結果をまとめ、最後は議場に立ち堂々と意見を発表しました。



３日間の職場体験でいろいろなことを学ぶことができました。普段の生活ではできないようなこと、議場や議長室の見学などたくさんのことを体験させてもらいました。その中で特に、市への意見・要望について担当課に調査をしに行き、発表資料を作ったのが記憶に残りました。



今回の職場体験で私は甲斐市議会を選びましたが、他とは少し違った目線で多くのことを体験できて良かったと思います。今回３問の質問をさせていただきましたが要望を実現するためには多くの声や財源が必要であることがわかりました。様々な仕組みがあり私たちの生活に関係していることがわかりました。



私が職場体験で甲斐市議会に決まった時、非常に驚き、またやっていけるか不安になりました。ただ、３日間の経験を終えて、議会ってこういうものなのかなと思い、考えが変わった気がしました。

職場体験を受け入れました～



この職場体験を通して甲斐市の役割や選挙のことや質問内容のこと、それ以外のことなどいろいろなことを知り勉強になった。市の予算の関係を考えてどんなところにその予算をいつ振り分けるか、ということが大変だということを知れた。そして議員になろうともならずとも社会人には人間性が大切ということを知れた。

この職場体験のはじめ、正直「周りの大人が雰囲気あって怖い」なんて思っていました。ですが、実際一日、二日と過ごしてみて、丁度いい距離感や話し方を熟知しているようで、とても楽しく過ごせました。体温が3℃上がるような緊張を体験した発表も暖かい目で見守ってくれて、とてもいい経験ができたと思います。目指したい人物像として、ここの議員の皆様を思い描いていきたいです。



詳細や他写真は
＼ こちらから！ ／

敷島中学校

竜王中学校の生徒5名（7月13日～15日）と、敷島中学校の生徒5名（10月6日、7日）が来てくれました！議会と議員の役割について学習した後、市議会議員サ

















私は、もともと甲斐市が好きでしたが、市議会議員さんたちが普段どんな仕事をしているかは知りませんでした。しかし、この職場体験を通して、議員さんの仕事はルールを見直して市政をしたり、市民の声を聞いたりすることなのだと知りました。表に見えなくても、議員さんはいつも私たちの生活をよりよくするために動いてくれていると知り、甲斐市のことがもっと好きになれました。

議長からのメッセージ

議長　小澤 重則

皆さんが、普段の暮らしの中で感じた「叶えたい願い」や「解決したい問題」を皆さんの視点で考え、調べ、意見として述べたことは、とても大切な活動です。これからも、地域や議会へ関心を持っていただけると嬉しく思います。

市議会議員の仕事はいかがでしたか。これからのご活躍をお祈りいたします。

甲斐市で頑張る皆様の活動を紹介してみませんか?

特集「輝く仲間たち」として、市内で活動している方(団体)を、年齢・性別・職種等を問わず、活動内容を掲載しています。
詳しくは、市議会ホームページまたは、議会事務局まで問い合わせください。

甲斐市議会事務局 議事運営　TEL 055(278)1673

議会を傍聴してみませんか!

手続きは簡単です。本会議の当日、傍聴人名簿に氏名・住所・年齢を記入していただくだけです。議会を傍聴することは市政を知る良い機会ですので、ぜひお越しください。また、傍聴席には字幕モニターを設置しておりますので、ご活用ください。

令和8年
第4回定例会の日程(予定)

※日程等に変更がある場合もあります。

※傍聴に際し、手話通訳が必要な方は、障がい者支援課へお申込みください。
TEL.055-267-7287
FAX.055-276-2113
メール.kai-shuwa@i.softbank.jp

日	月	火	水	木	金	土
12/6	7	8	9	10 本会議 (議案上程等) 10:00～	11 まちづくり環境常任委員会 9:30～ 厚生文教常任委員会 13:30～	12
13	14 総務常任委員会 9:30～	15 委員会予備日	16 本会議 (代表質問) 10:00～	17 本会議 (代表質問・一般質問) 10:00～	18 本会議 (一般質問・採決等) 10:00～	19

甲斐市商工会「かいてき住まいの応援団」相談窓口

住まいのお困りごとは、信頼の地元業者で!

家のリフォームから、
造園・外構・快適住環境整備まで
あらゆる住まいの相談にお応えします!
ご相談は、商工会へ!



新築改築　外壁工事　内装工事　造園外構　水廻工事　電気工事　快適環境

【ご相談窓口】甲斐市商工会 経営支援課
甲斐市篠原2710-1 ☎055-276-2385
http://www.kai-shokokai.jp/sumai/

有料広告

土地・建物の登記のことは
土地家屋調査士にお任せください。

土地家屋調査士 **秋山信仁事務所**

〒400-0117 山梨県甲斐市西八幡2599-1
TEL 055-276-9584　FAX 055-276-9582
E-mail nh-akiyama@festa.ocn.ne.jp

青柳印刷株式会社

POD(プリントオンデマンド) shop
shop.aoyagi-insatsu.com

・ポスター ・封筒 ・冊子
・名刺・カード ・クリアファイル
・チラシ・耐水紙 など

上記インターネット(PODshop)からでもご注文いただけます!

各種印刷物、おまかせください!

〒400-0125 山梨県甲斐市長塚526
TEL 055-277-5511　FAX 055-277-9201
フリーフォン 0800-800-9881　https://aoyagi-insatsu.com



この有料広告に関する掲載基準や申込書などは、市議会HPに掲載しています。(1枠につき1回2万円)

議会広報常任委員会

委員長	樋口孝之	委員	大久保智勇
副委員長	加藤敬徳	委員	山坂賢太
委員	皆川千香子	委員	保坂康

甲斐市議会だよりの有料広告に関するQRコードはこちら ▶

発行日／令和8年10月25日　発　行／甲斐市議会　〒400-0192　山梨県甲斐市篠原2610番地　TEL(055)278-1673
発行人／議長　小澤 重則　編　集／議会広報常任委員会

VEGETABLE OIL INK この印刷物は、環境にやさしいベジタブルオイルインキで印刷しています